



Cisco DNA Center プラットフォームの展開

- [概要 \(1 ページ\)](#)
- [Cisco DNA Center プラットフォーム のインストール \(1 ページ\)](#)
- [統合設定の設定 \(2 ページ\)](#)
- [API の前提条件 \(3 ページ\)](#)

概要

Cisco DNA Center プラットフォームを展開するには、次の手順を実行します。

1. Cisco DNA Center リリース 1.3.3.0 をインストールするかアップグレードします。詳細については、[Cisco DNA Center プラットフォーム のインストール \(1 ページ\)](#) を参照してください。
2. 統合の設定を行います。詳細については、[統合設定の設定 \(2 ページ\)](#) を参照してください。

Cisco DNA Center プラットフォームの展開後、次のタスクを実行します。

- API の前提条件を確認します。詳細については、[API の前提条件 \(3 ページ\)](#) を参照してください。
- GUI の [Overview] に進んで簡単な機能説明を確認し、Cisco DNA Center プラットフォームの理解を深めてください。詳細については、[プラットフォームの概要について](#)を参照してください。
- GUI の [Bundles] に進み、ネットワークに必要なバンドルの有効化、設定、アクティベートを行います。詳細については、[バンドル機能](#)を参照してください。

Cisco DNA Center プラットフォーム のインストール

このリリースでは、Cisco DNA Center の新規インストールを実行すると、Cisco DNA Center プラットフォームもインストールされます。Cisco DNA Center プラットフォームの個別のインス

ツール手順は不要になりました。Cisco DNA Center のインストール方法については、[Cisco DNA Center 設置ガイド](#)を参照してください。

インストールが終了したら、[Assurance] タブの隣の GUI に、[Platform] タブが表示されます。[Platform] タブをクリックし、Cisco DNA Center プラットフォームにアクセスします。Cisco DNA Center プラットフォームは上級管理ユーザのみがアクセス可能です。上級管理ユーザとしてログインした場合のみ、ログインして Cisco DNA Center プラットフォームの機能を表示することができます。また、GUI を使用してアクションを実行することもできます。



- (注) Cisco DNA Center プラットフォームの以前のバージョンをすでにインストールしている場合は、現在の Cisco DNA Center リリースバージョンを 1.3.3.0 にアップグレードして、最新バージョンにアップグレードすることもできます。Cisco DNA Center プラットフォームの個別のアップグレード手順はありません。Cisco DNA Center のアップグレードについては、[Cisco DNA Center アップグレードガイド](#)を参照してください。

統合設定の設定

ファイアウォールなどのルールが、Cisco DNA Center と Cisco DNA Center プラットフォームと通信する必要があるサードパーティ製アプリケーションの間に存在する場合は、[Integration Settings] を設定する必要があります。Cisco DNA Center の IP アドレスが、インターネットや外部ネットワークに接続する別の IP アドレスに内部的にマッピングされる場合には、このような事例が発生します。

始める前に

前のセクションの説明に従って Cisco DNA Center プラットフォームを導入しました。

ステップ 1 歯車アイコン (⚙) > [System Settings] > [Settings] > [Integration Settings] の順にクリックします。

ステップ 2 [Callback URL Host Name] または Cisco DNA Center プラットフォームと通信するときにサードパーティ製アプリケーションが接続する必要がある [IP Address] に入力します。

- (注) [Callback URL Host Name] または [IP Address] は、Cisco DNA Center に内部的にマッピングされている外部向けホスト名または IP アドレスです。3 ノードクラスタセットアップの VIP アドレスを設定します。

ステップ 3 [Apply] ボタンをクリックします。

次のタスク

Cisco DNA Center プラットフォームの API の前提条件を確認します。

API の前提条件

Cisco DNA Center API および Cisco DNA Center プラットフォーム を使用するためには、次の API の前提条件を満たす必要があります。

サポートされているプログラミング言語

Cisco DNA Center プラットフォーム で生成されるコードプレビューを使用するには、サポートされているプログラミング言語を使用し、生成されたコードを使用するために必要なその他の言語固有のタスクを実行する必要があります。

たとえば、Cisco DNA Center プラットフォーム によって生成された Python スクリプトを使用するには、要求ライブラリをインストールする必要があります。次の CLI コマンドを使用して、pip (Pip Installs Packages) をインストールすることができます。

```
pip install requests
```

Cisco DNA Center プラットフォーム は、GUI で次の言語のコードプレビューを生成できます。

- シェル
- ノード : **HTTP**
- ノード : **Unirest**
- ノード : **Request**
- **Python**
- **Ruby**
- **javascript**
- **JQuery**
- **PHP**
- **Go**
- **Ansible**

認証

Cisco DNA Center API はトークンベースの認証を使用します。認証スクリプト (サポートされている任意のプログラミング言語を使用) を使用して API にログインする必要があります。たとえば、次の Python スクリプトを実行してログインします。

```
def get_token():
    token = requests.post(
        'https://<cluster IP>/api/system/v1/auth/token',
        auth=HTTPBasicAuth(
            username=<username>,
            password=<password>
        ),
        headers={'content-type': 'application/json'},
```

```
verify=False,  
)  
data = token.json()  
return data['Token']
```